

# CS-Lung参加施設紹介

広島大学病院

呼吸器内科

## 病院（特に内科研修）の紹介

- ◆ 広島大学病院は742床の病床を有し、特定機能病院として地域医療の中核を担っています。
- ◆ 内科系診療科として、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、腎臓内科、リウマチ・膠原病科、総合内科・総合診療科があり、さらに感染症科やがん化学療法科もあります。それらの診療科と連携し、内科専門医プログラム上で充実した研修を行うことができます。
- ◆ 広島大学病院内科専門医プログラムの基幹施設として、また他の県内の内科専門医プログラムの連携施設として多くの後期研修医を受け入れています。

## 呼吸器内科の紹介

- ◆ 新専門医制度に対応した総合内科専門医、呼吸器専門医、アレルギー専門医の取得が可能で、学会認定の資格として気管支鏡専門医の取得が可能です。
- ◆ 呼吸器内科の診療は、広島大学大学院分子内科学の服部登教授とスタッフが担っています。分子内科学の前身は内科学第二講座であり、歴史は非常に古く昭和23年に始まり、県内唯一の呼吸器内科医の医育機関としての役割を果たしてきました。
- ◆ 毎年平均で8名程度の入局者があり、医局として30を超える関連病院や関連施設に医局員を派遣し、県内の呼吸器内科診療を支えています。